

チラシあり

(A3両面1枚)

令和7年5月23日

市政記者クラブ 様

名古屋市美術館 担当：長谷部、松井

電話：212-0001

美術館特別展「大カプコン展ー世界を魅了するゲームクリエイション」の開催について

このたび、みだしの特別展を下記のとおり開催しますので、ぜひご周知いただきますようお願いいたします。

記

1 概要

家庭用ゲーム機の登場から約半世紀ドット絵から始まった「ビデオゲーム」は、いまや映画と肩を並べるような美しい映像によって多くの新しい世界を生み出しています。

本展では、世界的ゲームソフトメーカーに成長したカプコンのゲーム誕生の壮大なプロセスから、そこに関わるクリエイターたちの想像力と実現力を惜しみなく展覧会の場に投入し、日本が誇るゲーム文化をあらためてとらえなおす機会を創出します。

2 会期

令和7年7月5日(土)～9月7日(日) (57日間)

休館日は、毎週月曜日(ただし、7月21日・8月11日の月曜日は開館)及び7月22日(火)

3 主催

名古屋市美術館、読売新聞社、中京テレビ放送、中京テレビクリエイション

4 観覧料

一般2,500円(2,300円)、高大生1,800円(1,600円)、小中学生500円(300円)

未就学児無料 ()内は前売料金

※7月5日(土)9:30～12:30は日時指定となります。

5 本展の特長(見どころ)

カプコンの原点から最新技術までを総合的に紹介する初の展覧会

(1) カプコン ゲームクロニクル

世界に誇る日本のゲーム文化を築いてきたカプコンの成長とゲームの進化を、年表や制作されたゲームの系統図などでたどります。

(2) クリエイターたちの技術力とアイデアの進化

開発者たちの企画書や原画、ポスター、パッケージ等のグラフィックワークの展示、キャラクターたちのプロジェクションマッピング等から、ゲーム開発のプロセスと、そこに関わるクリエイターの想像力や技術力に迫ります。

(3) その他の主な展示内容

○ キャラクターパレード

展示室冒頭で来館者をお迎えするカプコンのゲームキャラクターたちによる映像パレードです。

○ フェイシャルトラッキングミラー

モニターの前で表情を変えると、映し出されたキャラクターの表情もリアルタイムで変化する体験型コンテンツです。